

海域における基礎調査の実施について

1. 環境省 自然環境局 自然環境計画課実施内容

(1) 業務名

平成 24 年度小笠原海域情報図作成業務

(2) 調査実施期間

2012 年 9 月～2013 年 3 月

(2) 調査の目的

小笠原諸島の海域について、小笠原諸島管理計画における基本方針に沿った対策を推進するため、海洋生態系及び海域利用に関する情報収集・とりまとめ、海域情報図の作成、海域調査計画案の作成を行う。

(3) 調査内容

①サンゴ礁調査

環境省自然環境保全基礎調査サンゴ礁調査及びモニタリングサイト 1000 の調査地点に準じて設定した父島 4 カ所、母島 4 カ所におけるサンゴの種構成の定量記録。

②潮間帯生物調査

父島及び母島周辺において複数のタイプの潮上帯（飛沫帯）、潮間帯及び河口部における軟体動物、甲殻類、藻類等の生物種調査。

③鯨類生息調査

父島、兄島、弟島等の周辺海域において、ザトウクジラの個体数及び分布調査を行い、過去既存調査結果との比較検討を行う。

④既存の海洋生態系及び海域利用に関する情報収集、整理

小笠原諸島近海における、各種海洋保護区、既存の海域調査（海岸部を含む）、各種漁業が行われている海域等の情報のとりまとめ。

(4) 海域情報図の作成

①～④において得られた情報を、地理情報システム上に統合・整理する。

(5) 海域調査計画案の作成

今後、海域の自然環境の変化に関する再調査を実施する場合に、優先度の高い調査項目及びその実施方法をまとめた調査計画案を専門家ヒアリングのうえ作成。

2. 東京都小笠原支庁土木課実施内容

(1) 業務名

小笠原諸島海域生態調査

(2) 調査実施期間

2013年2月21日～3月21日

(3) 調査の目的

今後の海域の保安全管理に資するため、小笠原諸島における地域毎（島単位～海岸単位）の海洋生物の生息状況を把握する。

(4) 調査内容

兄島沿岸の4海域4調査地点において潮上帯～潮下帯の範囲において以下の調査項目を実施する。

- ・ 潮上帯から潮間帯中潮線における定性的・定量的な調査
（生物相リスト作成、生息環境の記録、生物種・個体数記録）
- ・ 潮間帯中潮線から潮下帯における定性的・定量的な調査
（生物相リスト作成、生息環境の記録、生物種・個体数記録）
- ・ オカヤドカリ類の生息状況調査
（種類、個体数、個体サイズの計測を各調査海岸で実施）

